

那珂市橋梁長寿命化修繕計画 (概要版)

令和 7 年 3 月

1. 那珂市の現状と課題

那珂市が管理する橋梁は 185 橋あり、そのうち 23 橋が 15m 以上の長さを持ちます。1975 年以前に架設され、供用年数が 50 年以上の橋梁は 112 橋（全体の約 60%）です。今後、供用年数が 50 年以上となる橋梁の割合は、10 年後には 152 橋（約 82%）、20 年後には 159 橋（約 85%）となる見込みです。

このような背景から、市内道路網の安全・安心の確保と、今後増加が見込まれる橋梁の修繕および架替えに要するコスト縮減が喫緊の課題です。

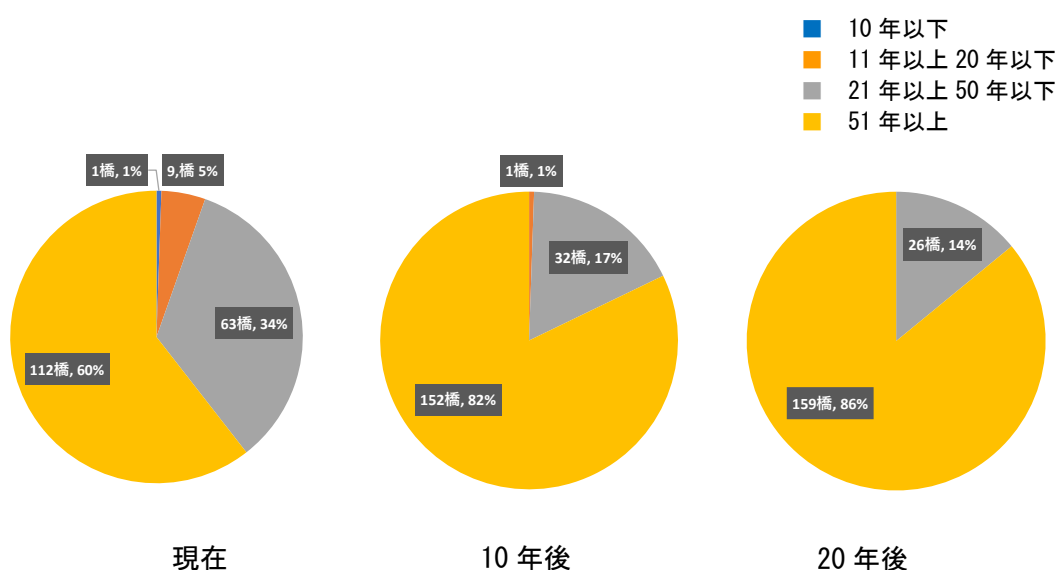


図 1-1. 現在から 20 年後までの供用年数

2. 長寿命化修繕計画の目的

計画的な橋梁の維持管理を行うことで、限られた財源の中で市内道路網の安全・安心の確保と市民生活に不可欠な道路ネットワークの恒久的な提供を目指します。

従来の「対症療法型」から計画的な修繕計画となる「予防保全型」へ転換し、維持管理費の縮減および将来的な財政負担の低減を図る目的で、橋梁長寿命化修繕計画を策定します。

3. 前回長寿命化修繕計画策定時対策予定橋梁一覧

2019 年度（令和元年度）に策定された計画で対策を講じることが予定されていた橋梁は、次頁の表の赤枠線内である 30 橋です。

凡例：↔ 対策を実施すべき時期を示す。

橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	最新 点検 年次	対策の内容・時期										
							R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	
無名橋28	市道	市道8-0490号線	5	1950	70	H30	更新	点検					点検				
向山橋	市道	市道7-0018号線	47.44	1984	36	H30	設計	主部材：表面被膜と断面修復等	点検						点検		
お津ぼ橋	市道	市道8-0108号線	17.1	1993	27	H30	設計	主部材：表面被膜とひび割れ注入と断面修復等	点検					点検			
無名橋4(田向橋)	市道	市道6-0029号線	2.1	1962	58	H29	点検・設計	橋台：断面修復とRC巻立て等				点検					
無名橋5(上宿橋-本橋)	市道	市道6-0029号線	2.6	1962	58	H29	点検・設計	主部材：断面修復と炭素繊維シート接着等				点検					
無名橋65	市道	市道8-1865号線	4.65	1962	58	H30	設計	伸縮装置：取替(始端側)等	点検						点検		
無名橋66	市道	市道8-2068号線	9.42	1962	58	H30	設計	伸縮装置：取替(始端側)等	点検						点検		
無名橋70	市道	市道8-2101号線	6.33	1962	58	R1	点検・設計	伸縮装置：取替(始端側)等				点検					
無名橋76	市道	市道8-2107号線	6.35	1962	58	R1	点検・設計	伸縮装置：取替(始端側)等				点検					
無名橋78	市道	市道8-2201号線	5.85	1963	57	H30	設計	伸縮装置：取替(始端側)等	点検						点検		
無名橋79	市道	市道8-2203号線	5.53	1963	57	H30	設計	伸縮装置：取替(始端側)等	点検						点検		
無名橋80	市道	市道8-2206号線	5.76	1963	57	H30	設計	伸縮装置：取替(始端側)等	点検						点検		
御城橋	市道	市道8-2207号線	6.37	1991	29	H30	設計	伸縮装置：取替(始端側)等	点検						点検		
無名橋83	市道	市道8-2285号線	7.45	1963	57	H30	設計	舗装：打換	点検						点検		
無名橋85	市道	市道8-2285号線	4.47	1963	57	H30	設計	舗装：打換	点検						点検		
塙下橋	市道	市道5号線	2.92	1965	55	H30	設計	主部材：表面被膜と断面修復等	点検							点検	
大井橋	市道	市道6-0030号線	6	1960	60	R1	設計	伸縮装置：取替(始端側)等	点検							点検	
宮内橋	市道	市道8-2704号線	46.94	1984	36	H30	設計	主部材：表面被膜とひび割れ注入と断面修復等	点検							点検	
久保橋	市道	市道7-0020号線	55.4	1984	36	H30	設計	主部材：表面被膜とひび割れ注入と断面修復等	点検							点検	
颯壁橋	市道	市道8-2165号線	60.1	1984	36	H30	設計	主部材：表面被膜とひび割れ注入と断面修復等	点検							点検	
無名橋6	市道	市道7-0006号線	5.4	1940	80	H30	点検・設計	主部材：断面修復と炭素繊維シート接着等	点検								
無名橋7	市道	市道7-0007号線	2.44	1971	49	H30	点検・設計	主部材：表面被膜と断面修復と外ケーブル補強等	点検								
無名橋18	市道	市道8-0149号線	3	1984	36	H30	点検・設計	橋台：断面修復と炭素繊維シート接着等	点検								
無名橋41	市道	市道8-0555号線	5	1940	80	H30	点検・設計	主部材：断面修復と炭素繊維シート接着等	点検								
無名橋58	市道	市道8-1298号線	3	1972	48	H30	点検・設計	橋台：断面修復と炭素繊維シート接着等	点検								
無名橋61	市道	市道8-1357号線	3	1972	48	H30	設計	橋台：断面修復と炭素繊維シート接着	点検						点検		
無名橋67	市道	市道8-2069号線	8.2	1962	58	R1	設計	橋台：断面修復と炭素繊維シート接着等	点検						点検		
無名橋113	市道	市道8-3023号線	5	1963	57	H30	設計	橋台：断面修復と炭素繊維シート接着	点検						点検		
無名橋114	市道	市道8-3072号線	3.5	2004	16	H30	設計	橋台：断面修復と炭素繊維シート接着等	点検						点検		
武具取橋	市道	市道9号線	4.53	1953	67	R1	設計	主部材：表面被膜と断面修復と外ケーブル補強	点検							点検	
金剛橋	市道	市道6-0008号線	17	1999	21	H30		点検	設計	舗装：打換等		点検				設計	
無名橋115(222号橋)	市道	市道8-3073号線	3.85	2008	12	H29	点検		設計	主部材：炭素繊維シート接着等		点検					
那珂富士陸橋(車道部)	市道	市道6-0017号線	144	1974	46	H30			点検	設計	橋桁：表面被覆等		点検		設計	舗装：打換等	
新富士山橋	市道	市道8-2614号線	24	2000	20	H30		点検		設計	舗装：打換		点検				
無名橋84	市道	市道8-2285号線	5.28	1940	80	H30			点検	設計	伸縮装置：取替(始端側)等		点検				
無名橋86	市道	市道8-2287号線	4.24	1940	80	H30			点検	設計	伸縮装置：取替(始端側)等		点検				
無名橋88	市道	市道8-2288号線	4.47	1940	80	H30			点検	設計	伸縮装置：取替(始端側)等		点検				
無名橋90	市道	市道8-2367号線	4.24	1940	80	H30			点検	設計	伸縮装置：取替(始端側)等		点検				
無名橋92	市道	市道8-2368号線	7.24	1940	80	H30			点検	設計	伸縮装置：取替(始端側)等		点検				
無名橋93	市道	市道8-2369号線	4.24	1940	80	H30			点検	設計	伸縮装置：取替(始端側)等		点検				

しかし、2019 年度（令和元年度）策定の運用開始以降、計画に基づき令和 5 年度（2023 年度）までに対策を講じた橋梁は、以下の 14 橋です。

無名橋 4、無名橋 5、無名橋 6、無名橋 7、無名橋 18、無名橋 28、
無名橋 41、無名橋 58、無名橋 61、無名橋 113、無名橋 114、塙下橋、
向山橋、武具取橋

無名橋 28 は、土地改良区の事業範囲に含まれているため、対策工事を行わず、土地改良事業に管理が移管されるまでの間、延命措置として一時的な応急復旧を行いました。

西山沢橋は、河川改修に伴い、橋梁の架け替えを行いました。

上記以外の対策予定橋梁については、伸縮装置の交換や舗装の打ち換えが主な対策となります。対策の必要性を確認するために、対策の実施時期に現地確認を行い、対策の要否を判断した結果、対策は不要と判断しました。

跨道橋（NEXCO 管理）および跨道橋（桁下：NEXCO 管理道路）における対策橋梁は 4 橋あり、向山橋のみ対策を実施しました。宮内橋、久保橋、颯壁橋については対策を講じていません。

管理方針を予防保全型に変更するため、定期点検結果が判定Ⅲのものに対して対策を優先的に講じる必要がありました。その結果、該当する橋梁に対策を講じることができましたが、他の橋梁の対策は先送りする形となりました。
※颯壁橋については、現在工事発注済で、令和 7 年度中に対策予定です。

4. 計画期間

計画策定期間は今後 50 年間とします。

5. 施設の状態(健全度)

橋梁定期点検は、道路橋定期点検要領（平成 31 年 2 月）を基に実施しました。定期点検は令和元年から令和五年の間に実施され、その結果を以下の表に示します。

表 5-1. 定期点検の結果

判定区分	橋梁数
I	107 橋
II	77 橋
III	1 橋
IV	0 橋

(対策の方針)

- ・判定区分Ⅲとなっている橋梁に対して優先的に対策を行います。

定期点検の要領に基準に従い、点検後概ね 5 年以内に必要な対策を実施します。

- ・対策は橋梁ごとに行いますが、対策の内容によっては、複数の橋梁を集約して行うこともあります。

表 5-2. 判定区分

区分		状態
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

6. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

那珂市が管理する 185 橋を長寿命化修繕計画の対象としています。内訳を下記に示します。

表 3-1. 那珂市管理橋梁の内訳

区 分	前回（R01 年度） 計画策定橋梁数	今回（R06 年度） 計画策定橋梁数	備 考
1 級市道に位置する橋梁	28	28	
2 級市道に位置する橋梁	12	12	
その他市道に位置する橋梁	147	145	※
合 計	187	185	※
内、鉄道・道路を跨ぐ橋梁	12	12	

※計画策定橋梁数が前回から 2 橋減少しています。

前回と今回の数量変更理由を以下に記載します。

橋梁名：無名橋 60（法定外道路）

市道が認定外道路であるため、定期点検対象外となっています。

前回の計画では定期点検のみを実施し、維持管理を実施する方針とし、計画に含めていました。

橋梁名：無名橋 223 （市道 8-0253 号線）

前回の計画策定時において、橋梁台帳から漏れていた橋梁があり、急遽点検を実施し、対象橋梁としていたが、2 巡目の定期点検対象となっていないため、今回の計画策定からは対象外としています。

（今後、点検を実施し、計画に含めていきます）

7. 長寿命化修繕計画見直しの方針

定期点検の2巡目が完了し、その結果と維持管理に関するデータ（修繕設計・修繕工事の実績）が蓄積されています。今回の計画見直しでは、これまでの実績に基づいた時点修正の見直しを基本とします。劣化曲線は、橋梁ごとではなく那珂市の管理するすべての橋梁をまとめて回帰分析し、複数作成しています。

令和6年度までに修繕を行った橋梁については、劣化曲線作成時に対象から除外しています。作成した劣化曲線を文献値と比較して、大きな差異のないものを採用しています。

修繕方針については、NEXCO、JR 跨道部の橋梁を除き、定期点検の結果から著しい損傷の進行が確認できる橋梁はほぼみられなかったことから直近5年の小規模修繕で問題ないと判断しています。また、定期点検の結果で判定Ⅲと判断される橋梁がある場合、計画を前倒しし、優先的に措置を講じるものとします。

修繕方針については、NEXCO や JR 跨道部の橋梁を除き、定期点検の結果著しい損傷の進行が確認されなかったため、直近5年の小規模修繕で問題ないと判断しています。

また、定期点検の結果判定Ⅲと判断された橋梁がある場合は、計画を前倒しし優先的に措置を講じるものとします。

今後の取組方針について

具体的な取組方針として、定期点検の完了周期（概ね5年）に基づき、点検、設計、修繕の実績を更新し、データを活用して時点修正を行います。これにより、今回の見直しと同様に効果的な見直しを実施します。また、長寿命化に向けた事業費の縮減を目指し、以下の項目について具体的な検討および取組を開始します。

① 集約・撤去の具体的検討

第5次社会資本整備重点計画【2－3：集約・再編等によるインフラストックの適正化】において、【道路：施設の集約・撤去、機能縮小の検討 地方公共団体の割合 令和元年度 14% → 令和7年度 100%】と示されています。これは、人口減少や地域社会の変化、将来のまちづくり計画を考慮し、必要性の減少や地域のニーズに対応するための「集約・再編」取り組みです。

【短期的な目標（令和７年度～１２年度）】

定期点検時に利用の低い橋梁が多数みられたことから、利用状況を踏まえ、撤去橋梁の検討箇所を抽出しました。次年度以降、抽出した橋梁について、集約・撤去を検討の上、１割程度の集約・撤去の対象を選定し、維持管理、点検をＤＩＹ化することにより、維持管理コスト１００万円、定期点検コスト５００万円程度の縮減を目指します。

【中長期的な目標】（令和１３年度以降）

定期点検結果に基づき利用状況を考慮した対策（利用制限、ダウンサイジング等）を実施していきます。

長寿命化修繕計画見直しのタイミングで、管理橋梁の架設条件・利用状況、定期点検の結果等から、集約・撤去、ダウンサイジング橋梁の見直し、利用状況を踏まえた利用制限（荷重制限）を行います。

※検討対象橋梁は後述の維持管理グループＣとしています。

② 新技術等の活用促進

点検業務の効率化、費用の低減を図るために、業務受注者と連携し、新技術を活用した点検業務を実施する方針です。

新技術情報提供システム（NETIS）、茨城県版新技術等情報提供データベース（IT'S）、点検支援技術性能カタログ（案）等を利用し、掲載されている新技術を活用します。

また、補修設計・修繕工事においても、年々、効果的な新技術、新材料、新工法が導入されており、これらを積極的に活用していく方針です。

【短期的な目標（令和７年度～令和１２年度）】

定期点検や修繕工事に使用可能な新技術について、比較検討を実施します。また、新技術を用いることで２００万円程度の費用縮減を目指します。

※Ⅲ判定に近いⅡ判定橋梁の次回点検時に、予防保全補修設計をまとめて発注することで設計費用の縮減を目指します。

【中長期的な目標】（令和１３年度以降）

新技術の進展に応じた適用可能性を視野に定期点検や修繕へのさらなる効率化、コスト縮減を図ります。

今後、新たな新技術の進展を踏まえ、定期点検や修繕工事への適用を検討していきます。

中長期的な視点でコスト削減につながる技術を積極的な採用を目指します。また、新技術を活用した設計業務の集約化および同種工事の発注手法の導入により、さらなるコストの縮減を目指します。

【維持管理の方針】

那珂市では、市内の道路網の安全・安心を確保し、市民生活に必要不可欠な道路ネットワークを恒久的に提供するため、見直しを行った修繕計画に基づいて適切な補修を実施します。また、5年ごとの定期点検や地震などの大規模発生時に緊急点検を行い、橋梁の損傷や劣化状況を的確に把握する体制を構築します。

さらに、橋梁へのダメージを軽減するために、日常的な手入れとして土砂詰まりの清掃やアスファルト舗装の段差補修、橋詰め周りの草刈りなどの維持管理を確実に実施します。

令和6年度以降の定期点検では、道路橋定期点検要領（令和6年3月）を使用し、概ね5年ごとの間隔を基本としながらも、状況に応じた定期点検を実施します。

※点検要領に記載されている事項

- ・「道路橋の架設状況や状態によっては、5年より短い間隔でその状態が大きく変化して危険な状態になる場合も想定される」
- ・「対象の条件によっては、必要に応じて5年より短い間隔で点検を行うことも検討する必要がある」

今後の方針として、従来の事後保全（対症療法型）ではなく、重要度の高い橋梁に対して計画的な予防保全型の対策を講じることで、橋梁の長寿命化を図ります。これにより、市内道路網の安全・安心の確保を目指すとともに、修繕費の縮減・平準化も達成します。

【維持管理グループ】

長寿命化修繕計画の策定において、維持管理費の低減を目的として、維持管理グループをA、B、Cの3つに分けます。今回の計画に基づき、修繕計画見直しのタイミングで維持管理グループの見直しも実施します。

表 6-1. 維持管理グループ区分について

維持管理グループ区分	橋梁数
維持管理グループA	1 2
維持管理グループB	3 9
維持管理グループC	1 3 4

- ・ **維持管理グループA**は、橋梁の損傷により第三者に最も影響を与える跨線橋・跨道橋に架設されている橋梁です。
対策のタイミング：道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態で対策を行うこととしています。
- ・ **維持管理グループB**は、維持管理グループAを除く橋長15m以上または1級市道、2級市道に架設された橋梁です。
対策のタイミング：道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態で対策を行うこととしています。
- ・ **維持管理グループC**は、維持管理グループAと維持管理グループBを除くすべての橋梁です。
対策のタイミング：予防保全的な対策は行わず、基本的に通常の維持管理や定期点検のみを行います。道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態になったとき、通行止めや補修工事等の対策を検討します。このグループから集約・撤去、ダウンサイジングを行う橋梁を選定します。また、グループ分けも今後実施していきます。

維持管理グループA、Bに対してシナリオを設定し、橋梁長寿命化修繕計画の策定を行います。

8. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期

凡例：←→ 対策を実施すべき時期を示す。

橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	健全 度	最新 点検 年次	対策の内容・時期									
								R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
颯壁橋	市道	市道8-2165号線	60.1	1984	41	Ⅱ	R5	舗装・打替等			点検					点検	
富ノ内橋	市道	市道6-0002号線	54.25	1984	41	Ⅲ	R5	設計	主部材：表面被覆等		点検					点検	
久保橋	市道	市道7-0020号線	55.4	1984	41	Ⅱ	R5				点検	設計	主部材：表面被覆等			点検	
落合橋	市道	市道6-0001号線	90	1996	29	Ⅱ	R5				点検		床版：対象検討等			点検	
中台歩道橋	市道	市道8-2620号線	12	1983	42	Ⅱ	R4			点検		設計	主部材：表面被覆等		点検		
那珂富士陸橋(歩道部)	市道	市道6-0017号線	21	1974	51	Ⅱ	R4			点検		設計	主部材：表面被覆等		点検		
西原橋	市道	市道8-1783号線	45.34	1984	41	Ⅱ	R5				点検		設計	主部材：表面被覆等		点検	
遠原橋	市道	市道8-1735号線	46.94	1984	41	Ⅱ	R5				点検		設計	主部材：表面被覆等		点検	
宮内橋	市道	市道8-2704号線	46.94	1984	41	Ⅱ	R5				点検		設計	主部材：表面被覆等		点検	
野沢橋	市道	市道8-0574号線	14.6	1981	44	Ⅱ	R4		点検					点検・設計	床版：上面増厚等		
北郷橋	市道	市道8-1942号線	55.24	1987	38	Ⅱ	R4			点検					点検・設計	主部材：表面被覆等	
那珂富士陸橋(車道部)	市道	市道6-0017号線	144	1974	51	Ⅱ	R4			点検					点検	設計	主部材：表面被覆等
駒潜橋	市道	市道6-0030号線	8.44	1978	47	Ⅱ	R1					点検				設計	主部材：表面被覆等
向山橋	市道	市道7-0018号線	47.44	1984	41	Ⅲ	R5				点検					点検	
下大賀陸橋	市道	市道1162号線	17	2001	24	Ⅱ	R4			点検					点検		
金剛橋	市道	市道6-0008号線	16.7	1999	26	Ⅱ	R4		点検					点検			設計
下玉川橋	市道	市道6-0004号線	55.69	1988	37	Ⅱ	R4		点検					点検			
睦橋	市道	市道6-0017号線	23.99	1973	52	Ⅱ	R4		点検					点検			
後台橋	市道	市道6-0029号線	17	1982	43	Ⅱ	R4		点検					点検			
下宿西橋	市道	市道7-0007号線	15.8	1977	48	Ⅰ	R4		点検					点検			
富士山2号橋	市道	市道8-0313号線	16.8	1979	46	Ⅱ	R4		点検					点検			
出水橋	市道	市道8-0314号線	17.1	1979	46	Ⅱ	R4		点検					点検			
お津ほ橋	市道	市道8-0108号線	17.1	1993	32	Ⅰ	R4		点検					点検			
新富士山橋	市道	市道8-2614号線	23.5	2000	25	Ⅱ	R4		点検					点検			
根崎橋	市道	市道6-0015号線	20.6	2008	17	Ⅱ	R4		点検					点検			
無名橋1(芳2号橋)	市道	市道6-0007号線	4.52	1971	54	Ⅰ	R3		点検					点検			
無名橋2(112号橋)	市道	市道6-0012号線	6.2	2003	22	Ⅱ	R3		点検					点検			設計
無名橋3(5号橋)	市道	市道6-0019号線	5.02	1987	38	Ⅱ	R3		点検					点検			
無名橋4(田向橋)	市道	市道6-0029号線	2.1	1962	63	Ⅰ	R4			点検					点検		
無名橋5(上宿橋-本橋)	市道	市道6-0029号線	2.6	1962	63	Ⅰ	R4			点検					点検		
鉄柄橋-本橋	市道	市道7-0005号線	8.48	1980	45	Ⅱ	R3		点検					点検			
無名橋6	市道	市道7-0006号線	5.4	1940	85	Ⅲ	R4			点検					点検		
無名橋7	市道	市道7-0007号線	2.44	1971	54	Ⅰ	R4			点検					点検		
無名橋8	市道	市道7-0010号線	7	1967	58	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋9	市道	市道7-0010号線	5.8	1940	85	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋10	市道	市道7-0013号線	7.9	1976	49	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋11	市道	市道7-0022号線	4.81	1971	54	Ⅱ	R3		点検					点検			
無名橋12	市道	市道8-0080号線	5.11	1971	54	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋14	市道	市道8-0092号線	4.8	1971	54	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋15	市道	市道8-0116号線	3.48	1997	28	Ⅰ	R4			点検					点検		
無名橋17	市道	市道8-0149号線	3.6	1984	41	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋18	市道	市道8-0149号線	2.55	1984	41	Ⅰ	R4			点検					点検		

凡例：←→ 対策を実施すべき時期を示す。

橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	健全 度	最新 点検 年次	対策の内容・時期									
								R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
無名橋19	市道	市道8-0154号線	2.09	1979	46	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋20	市道	市道8-0195号線	5	1979	46	I	R4			点検					点検		
無名橋21	市道	市道8-0198号線	3.5	1982	43	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋22	市道	市道8-0232号線	4.31	1983	42	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋23	市道	市道8-0281号線	7	2014	11	I	R4			点検					点検		
無名橋24	市道	市道8-0477号線	3.5	1940	85	I	R2	点検					点検				
無名橋25	市道	市道8-0485号線	3.5	1940	85	Ⅱ	R2	点検					点検				
無名橋26	市道	市道8-0486号線	3	1950	75	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋27	市道	市道8-0489号線	4.8	1950	75	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋28	市道	市道8-0490号線	4.8	1950	75	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋29	市道	市道8-0491号線	4.8	1950	75	I	R4			点検					点検		
無名橋30	市道	市道8-0493号線	2.4	1950	75	I	R4			点検					点検		
無名橋31	市道	市道8-0494号線	2.4	1950	75	I	R4			点検					点検		
無名橋32	市道	市道8-0495号線	2.4	1950	75	I	R4			点検					点検		
無名橋33	市道	市道8-0496号線	4.6	1940	85	Ⅱ	R2	点検					点検				
無名橋34	市道	市道8-0496号線	2.4	1950	75	I	R4			点検					点検		
無名橋35	市道	市道8-0500号線	5.26	1940	85	Ⅲ	R2	点検					点検				
無名橋36	市道	市道8-0502号線	4	1940	85	I	R4			点検					点検		
無名橋37	市道	市道8-0515号線	7.5	1950	75	I	R2	点検					点検				
無名橋38	市道	市道8-0519号線	2.3	1950	75	I	R4			点検					点検		
無名橋39	市道	市道8-0519号線	3.4	1950	75	I	R4			点検					点検		
無名橋40	市道	市道8-0521号線	3.3	1950	75	I	R4			点検					点検		
無名橋41	市道	市道8-0555号線	5	1940	85	I	R4			点検					点検		
無名橋42	市道	市道8-0667号線	4.2	2004	21	I	R4			点検					点検		
無名橋43	市道	市道8-0681号線	7	2004	21	I	R4			点検					点検		
無名橋44	市道	市道8-0764号線	2	1975	50	I	R4			点検					点検		
無名橋45	市道	市道8-0767号線	3	1975	50	I	R4			点検					点検		
無名橋46	市道	市道8-0895号線	6	1975	50	I	R4			点検					点検		
やげん橋	市道	市道8-0900号線	6	1975	50	I	R4			点検					点検		
無名橋47	市道	市道8-1098号線	5	1975	50	Ⅱ	R1					点検					点検
無名橋48	市道	市道8-1099号線	5	1975	50	I	R1					点検					点検
無名橋49	市道	市道8-1100号線	5	1975	50	I	R1					点検					点検
無名橋50	市道	市道8-1103号線	3.3	2006	19	I	R1					点検					点検
無名橋51	市道	市道8-1217号線	2	1975	50	I	R4			点検					点検		
無名橋52	市道	市道8-1218号線	2	1955	70	I	R4			点検					点検		
無名橋53	市道	市道8-1219号線	2	1955	70	I	R4			点検					点検		
関戸橋	市道	市道8-1225号線	9	1973	52	I	R4			点検					点検		
無名橋54	市道	市道8-1226号線	7.3	1973	52	I	R4			点検					点検		
無名橋55	市道	市道8-1227号線	7.3	1978	47	I	R4			点検					点検		
無名橋56	市道	市道8-1230号線	7	1978	47	I	R4			点検					点検		
無名橋57	市道	市道8-1252号線	7.4	1978	47	I	R4			点検					点検		
無名橋58	市道	市道8-1298号線	2.5	1972	53	Ⅲ	R4			点検					点検		

凡例：←→ 対策を実施すべき時期を示す。

橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	健全 度	最新 点検 年次	対策の内容・時期									
								R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
無名橋59	市道	市道8-1332号線	3	1955	70	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋61	市道	市道8-1357号線	3	1972	53	Ⅲ	R4			点検					点検		
無名橋62	市道	市道8-1360号線	3.5	1972	53	I	R4			点検					点検		
無名橋63	市道	市道8-1441号線	6.6	1972	53	I	R4			点検					点検		
無名橋64(221号橋)	市道	市道8-1454号線	10.21	2011	14	Ⅱ	R3			点検					点検		
無名橋65	市道	市道8-1865号線	4.65	1962	63	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋66	市道	市道8-2068号線	9.42	1962	63	I	R4			点検					点検		
無名橋67	市道	市道8-2069号線	8.2	1962	63	Ⅱ	R1					点検					点検
無名橋68	市道	市道8-2081号線	5.5	1962	63	I	R4			点検					点検		
無名橋69	市道	市道8-2100号線	6.33	1962	63	I	R1					点検					点検
無名橋70	市道	市道8-2101号線	6.33	1962	63	I	R1					点検					点検
無名橋71	市道	市道8-2102号線	6.33	1962	63	I	R1					点検					点検
無名橋72	市道	市道8-2103号線	6.36	1962	63	I	R1					点検					点検
無名橋73	市道	市道8-2104号線	6.34	1962	63	I	R1					点検					点検
無名橋74	市道	市道8-2105号線	6.36	1962	63	I	R1					点検					点検
無名橋75	市道	市道8-2106号線	6.33	1962	63	Ⅱ	R1					点検					点検
無名橋76	市道	市道8-2107号線	6.35	1962	63	Ⅱ	R1					点検					点検
無名橋77	市道	市道8-2108号線	6.24	2005	20	I	R4			点検					点検		
無名橋78	市道	市道8-2201号線	5.85	1963	62	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋79	市道	市道8-2203号線	5.53	1963	62	I	R4			点検					点検		
無名橋80	市道	市道8-2206号線	5.76	1963	62	I	R5				点検					点検	
御城橋	市道	市道8-2207号線	6.37	1991	34	I	R5				点検					点検	
無名橋81	市道	市道8-2248号線	4.3	1963	62	Ⅱ	R5				点検					点検	
無名橋82	市道	市道8-2259号線	4.3	1963	62	Ⅱ	R5				点検					点検	
無名橋83	市道	市道8-2285号線	7.45	1963	62	I	R5				点検					点検	
無名橋84	市道	市道8-2285号線	5.28	1940	85	I	R4			点検					点検		
無名橋85	市道	市道8-2285号線	4.47	1963	62	Ⅱ	R5				点検					点検	
無名橋86	市道	市道8-2287号線	4.24	1940	85	I	R5				点検					点検	
無名橋87	市道	市道8-2287号線	2.36	1997	28	I	R5				点検					点検	
無名橋88	市道	市道8-2288号線	4.47	1940	85	I	R5				点検					点検	
無名橋89	市道	市道8-2288号線	2.36	1997	28	I	R5				点検					点検	
無名橋90	市道	市道8-2367号線	4.24	1940	85	Ⅱ	R5				点検					点検	
無名橋91	市道	市道8-2367号線	2.36	1997	28	I	R5				点検					点検	
無名橋92	市道	市道8-2368号線	7.24	1940	85	Ⅱ	R4			点検					点検		
無名橋93	市道	市道8-2369号線	4.24	1940	85	I	R5				点検					点検	
無名橋94	市道	市道8-2370号線	5.28	2003	22	Ⅱ	R5				点検					点検	
無名橋95	市道	市道8-2427号線	2.1	1953	72	I	R5				点検					点検	
無名橋96	市道	市道8-2451号線	6.34	1953	72	I	R5				点検					点検	
無名橋97	市道	市道8-2482号線	5.65	1940	85	Ⅱ	R5				点検					点検	
無名橋98	市道	市道8-2483号線	5.7	1940	85	I	R5				点検					点検	
無名橋99	市道	市道8-2497号線	5.34	1977	48	I	R5				点検					点検	
無名橋100	市道	市道8-2512号線	5.67	1963	62	Ⅱ	R5				点検					点検	

凡例：←→ 対策を実施すべき時期を示す。

橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	健全 度	最新 点検 年次	対策の内容・時期									
								R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
無名橋101	市道	市道8-2578号線	5.46	1950	75	Ⅱ	R5				点検					点検	
無名橋102	市道	市道8-2625号線	5.68	2004	21	Ⅱ	R5				点検					点検	
無名橋103	市道	市道8-2630号線	2.1	1953	72	I	R5				点検					点検	
無名橋104	市道	市道8-2637号線	6.7	1975	50	Ⅱ	R5				点検					点検	
無名橋105	市道	市道8-2747号線	3.3	1974	51	Ⅱ	R5				点検					点検	
無名橋106	市道	市道8-2752号線	3.1	1968	57	I	R5				点検					点検	
無名橋107	市道	市道8-2807号線	3.02	1968	57	I	R5				点検					点検	
無名橋108	市道	市道8-2825号線	5.8	1940	85	I	R4			点検					点検		
無名橋109	市道	市道8-2825号線	4	1940	85	I	R5				点検					点検	
無名橋112	市道	市道8-3022号線	4.5	1940	85	I	R5				点検					点検	
無名橋113	市道	市道8-3023号線	5	1963	62	I	R5				点検					点検	
無名橋114	市道	市道8-3072号線	3.5	2004	21	I	R5				点検					点検	
無名橋115(222号橋)	市道	市道8-3073号線	3.85	2008	17	Ⅱ	R3		点検					点検			
春川橋	市道	市道2号線	6	1957	68	Ⅱ	R5				点検					点検	
化粧坂下橋	市道	市道3号線	5	1968	57	Ⅱ	R1					点検					点検・設計
塙下橋	市道	市道5号線	2.92	1965	60	I	R5				点検					点検	
武具取橋	市道	市道9号線	4.53	1953	72	Ⅲ	R2	点検					点検				
池下橋	市道	市道13号線	6	1982	43	Ⅱ	R5				点検					点検	
洞下橋	市道	市道13号線	2.5	1955	70	Ⅱ	R5				点検					点検	
天王橋	市道	市道53号線	4	1988	37	Ⅱ	R5				点検					点検	
塙橋	市道	市道171号線	2.4	1953	72	I	R5				点検					点検	
光明院橋	市道	市道209号線	2.2	1981	44	Ⅱ	R5				点検					点検	
沼橋	市道	市道219号線	3.52	1981	44	Ⅱ	R1					点検					点検
ヤギハ橋	市道	市道220号線	3.44	2001	24	I	R1					点検					点検
土橋橋	市道	市道223号線	3.43	1968	57	I	R1					点検					点検
向沼橋	市道	市道224号線	3.4	1968	57	I	R1					点検					点検
沼境橋	市道	市道226号線	2.46	1968	57	Ⅱ	R1					点検					点検
山下橋	市道	市道227号線	2.5	1968	57	Ⅱ	R1					点検					点検
十林寺橋	市道	市道259号線	3	1953	72	Ⅱ	R5				点検					点検	
北春川橋	市道	市道335号線	2.4	1979	46	I	R5				点検					点検	
南春川橋	市道	市道338号線	2.48	1979	46	Ⅱ	R5				点検					点検	
西山沢橋	市道	市道341号線	4.48	2023	2	I	R5				点検					点検	
山沢橋	市道	市道347号線	4	1979	46	I	R5				点検					点検	
中十文字橋	市道	市道408号線	2	1955	70	I	R5				点検					点検	
井尻橋	市道	市道418号線	2.16	1955	70	I	R5				点検					点検	
熊ノ堂橋	市道	市道428号線	4	1973	52	I	R5				点検					点検	
六反田橋	市道	市道522号線	3	1955	70	I	R5				点検					点検	
山下橋	市道	市道546号線	2.2	1955	70	I	R5				点検					点検	
玉栗橋	市道	市道567号線	2.4	1953	72	I	R5				点検					点検	
山田橋	市道	市道620号線	3	1955	70	I	R5				点検					点検	
五輪橋	市道	市道632号線	2.2	1955	70	I	R5				点検					点検	
山田上橋	市道	市道648号線	2.2	1955	70	I	R5				点検					点検	

凡例：◀▶ 対策を実施すべき時期を示す。

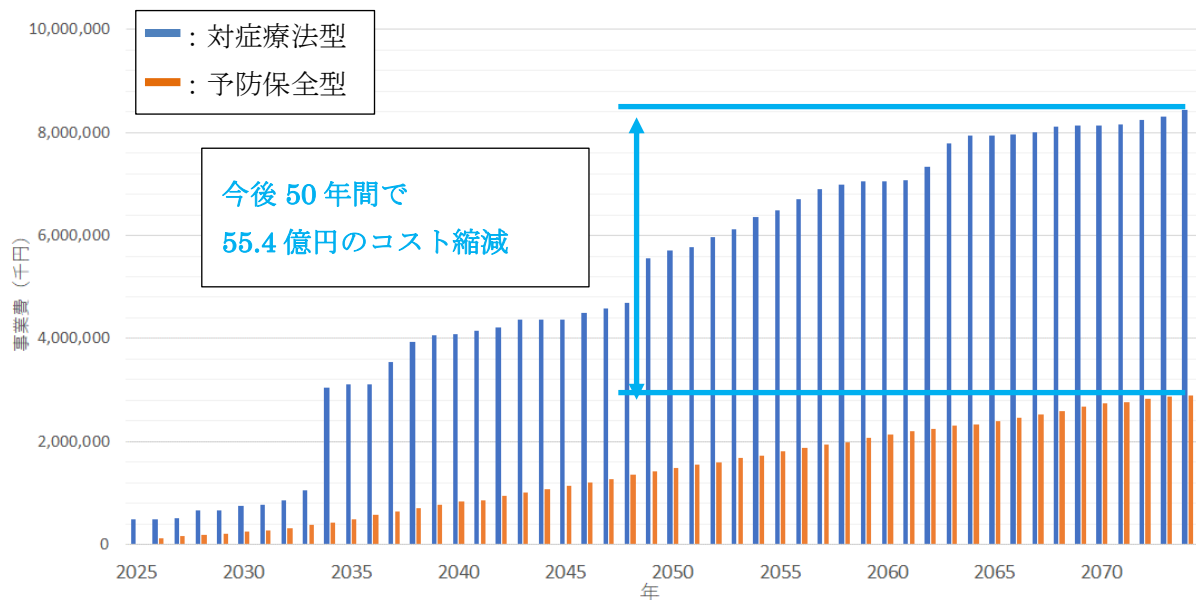
橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	架設 年度	供用 年数	健全 度	最新 点検 年次	対策の内容・時期									
								R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
松崎橋	市道	市道652号線	2.1	2001	24	I	R5				点検					点検	
上坪橋	市道	市道753号線	4	1979	46	I	R5				点検					点検	
菩提川橋	市道	市道759号線	4.05	1979	46	I	R5				点検					点検	
猪尻橋	市道	市道760号線	3.4	1979	46	I	R5				点検					点検	
反田橋	市道	市道858号線	3.48	1979	46	Ⅱ	R5				点検					点検	
宮下橋	市道	市道872号線	3	1979	46	I	R5				点検					点検	
夏田橋	市道	市道874号線	3	1979	46	Ⅱ	R5				点検					点検	
久保橋	市道	市道928号線	4	1959	66	I	R5				点検					点検	
瓜連橋	市道	市道15号線	4	1957	68	I	R5				点検					点検	
無名橋116	市道	市道980号線	5	1986	39	I	R5				点検					点検	
無名橋117	市道	市道477号線	3.18	2005	20	I	R5				点検					点検	
無名橋5(上宿橋-側道橋)	市道	市道6-0029号線	2.68	2010	15	I	R5				点検					点検	
鍬柄橋-側道橋	市道	市道7-0005号線	5.38	2014	11	I	R3		点検					点検			
大井橋	市道	市道6-0030号線	6	1960	65	I	R5				点検					点検	
東崎橋	市道	市道6-0030号線	14	1979	46	Ⅱ	R5				点検					点検	
駒潜橋-側道橋	市道	市道6-0030号線	8	1983	42	Ⅱ	R1					点検					点検・設計
寄居橋	市道	市道6-0014号線	4.4	1962	63	Ⅱ	R1					点検					点検

※今回の長寿命化修繕計画は、令和元年度から令和5年度の定期点検結果を基に策定しているため、今後の定期点検等の結果により変更する場合があります。

9. 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する 185 橋について、今後 50 年間の総事業費を比較すると、従来の対症療法型が 84.3 億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が 28.9 億円となり、コスト削減効果は 55.4 億円となります。

対症療法型と予防保全型の累計事業費の比較



10. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の 専門知識を有する者

○計画策定担当部署

那珂市 建設部 土木課 TEL029-298-1111（代表）

○意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

原田 隆郎 茨城大学 大学院理工学研究科 都市システム工学専攻 教授

